



2025 年 6 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社ツクルバ
代表者名 代表取締役 CEO 村上 浩輝
(コード：2978 東証グロース)
問合せ先 執行役員 CFO 門間 賢都
(TEL：03-4400-2946)

一部インターネット上の発信情報に関する調査進捗のお知らせ

現在、インターネット上において、当社代表取締役およびその資産管理会社の不適切な取引への関与を指摘する情報が発信され、一部 SNS 等にて拡散されていること（以下、「本件」といいます。）を当社として認識しております。

当社は、本件に関し、社内調査委員会を設置して調査を進めてまいりました。

本件にかかる社内調査委員会の設置、これまでの調査により判明している事項、および今後の対応方針についてお知らせいたします。

記

1. 社内調査委員会の設置

(1) 社内調査委員会設置の経緯

本件情報発信を受け、経営の透明性の観点から、当社代表取締役の不適切な取引への関与の有無について調査が必要と判断し、2025 年 6 月 17 日開催の取締役会において、社内調査委員会の設置を決議いたしました。

当該調査は、以下の通り独立社外取締役で構成される監査等委員会および外部の独立性および専門性を有する弁護士により進めております。

(2) 委員の構成

委員長 小林 賢治 (当社社外取締役監査等委員、独立役員)
委員 西浦 千栄子 (当社社外取締役監査等委員 (常勤)、独立役員、公認会計士)
委員 石本 忠次 (当社社外取締役監査等委員、独立役員、税理士)

(3) 調査事項

- ・本件指摘内容に関する事実関係の調査
- ・その他、社内調査委員会が必要と認める事項

2. これまでの調査により判明した事項

社内調査委員会は、当社代表取締役本人および関係者への聞き取り、ならびに社内記録や関連資料の確認を実施いたしました。

その結果、本件情報の中で指摘のあった第三者間の不動産売買契約に関して、当社が媒介契約を締結した事実は確認しておりますが、この売買契約に係る売買契約書が偽造され、この売買取引をめぐって、当社とは別の、問題が指摘されている企業内で特別背任行為が行われたという指摘内容について、当社代表取締役を含む役職員がこれを認識していたことは確認されませんでした。また、当社代表取締役を含む役職員が当該指摘内容を認識の上媒介業務に関与していたことを裏付ける事実についても確認されませんでした。

3. 今後の対応方針

社内調査委員会は、今後、ガバナンス・内部管理体制の観点などからも、当社代表取締役およびその資産管理会社の取引に関する本件指摘内容にかかる検証を進めてまいります。検証の結果、新たに明らかになった事項につきましては、速やかに開示いたします。

以 上